



「感謝と賛美」はリバイバルの土台

すべてのことについて感謝しなさい。これがキリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(第一テサロニケ5：18)

代表

エルサレム杉澤

今月号の内容

- 巻頭メッセージ..... 1
- 感謝と賛美とリバイバルキャンプ... 2-3
- ミッションナリーズレポート..... 4-8
 - ・ U. S. A
 - ・ ブラジル
 - ・ ザンビア
 - ・ イスラエル
 - ・ チェコ
- 7 部門会計報告..... 9-11
- 祈りのリクエスト／一般会計報告.... 12

ブラザースティープ率いるゴスペル・ショーケース
(パウロ秋元牧師：右から3番目)

今年も3月16日～21日の日程で当ミッション主催「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」がアメリカのロサンゼルスで行われました。このキャンプは毎年のイスラエルツアーと共にどなたでも参加できるキャンプです。国内各教会を始め、米国内の宣教師ご家族、米国内各教会や他教会の方々が集められ、超教派の色合いの濃いキャンプとなりました。

このキャンプは、2013年11月に召天された世界的な「感謝と賛美」の器、マーリン・キャロザーズ師から感謝と賛美の教えを受けることを目的に始まりました。現在は、「マーリン師を偲ぶ会」のなかで感謝と賛美の教えを学びつつ、20世紀初頭のアズサ街リバイバルの発祥の場所「ボニーブレアハウス」や「アズサ街」での祈り込み、賛美グループによるハリウッドでの路上ライブなど、多彩かつ充実した内容のプログラムで行われました。

先方の都合で今年で最後となるチャーチ・オン・ザ・ウェイの「プレイヤー・チャペル」での祈り込みの時も持たれました。早天聖会のほか、毎晩聖会が行われるなか、今年も主講師として東京カルバリチャペル大川従道先生がメッセージを取り次がれました。最終日はブラックゴスペル界の重鎮ブラザー・スティーブ率いる一行より、賛美グループとして参加した10グループが日本のオリジナル賛美で講評を受ける特別プログラム「ゴスペル・ショーケース」が行われ、多くの祝福と恵みに満ちたキャンプとなりました。

これから激しい迫害と困難な厳しい時代とともに世界規模のリバイバルが訪れます。リバイバルと世の終わりの宣教において、祈り聞き従いと「感謝と賛美」はリバイバルの働きの土台となることが語られています。特別に重要な意味合いをもった神の備えであることを覚え、徹底して主に聞き従い、リバイバルの働きと使命を全うしていきましょう。



感謝と賛美とリバイバルキャンプ

2015. 3. 16 ~ 2015. 3. 21

■パウロ弓野（牧師・TLCCC 町田教会）

3月16日から21日まで感謝と賛美とリバイバルキャンプが行われ、聖所から流れ出る水ミッションよりロサンゼルスに遣わされました。このキャンプの大きなポイントはリバイバルの鍵となる感謝と賛美をさらに深く学び、理解し、用いてゆくことにあります。

感謝と賛美の器で著名なマーリン・キャロザーズ師を通して、毎年行われてきたセミナーで感謝と賛美に関して多くのことを学んで来ましたが、マーリン師が召天されてからその霊的な継承がなされ、続けられていることは大きな恵みです。

キャンプでは毎朝早天礼拝が持たれ、毎晩聖会が持たれました。2日目はチャーチ・オン・オンザ・ウェイ教会のプレーヤーチャペルで祈りこむことができました。このプレーヤーチャペルは以前何度もチームが来て祈り、多くの祝福を受けたところですが、チャーチ・オン・オンザ・ウェイ教会の組織変更により、来年からは使えなくなるということで、ここで祈る最後の機会となり、チーム全員で行くことになりました。深いご臨在の中で祈ることができ、個人的にも重要な語りかけを受けることができました。

三日目はマーリン師を偲ぶ会が持たれました。マーリン師の非常に貴重な映像と音声の流れ、それを通しての語りかけを受けることができました。それとともに主の十字架クリスチャンセンター東京アンテオケ教会のパウロ秋元牧師、東京カルバリーチャペルの大川従道先生がメッセージを語ってくださいました。大川先生のメッセージで御自身が毎日100回感謝をしているというのを聞き、これだけ著名な器の方が地道に忠実に主に示されていることを行っていることを通しての語りかけを受けました。「リバイバルに向かって小さなことにも忠実に。」と語られていますから、これは確かに大きな語りかけでした。

また、マーリン師の思い出の映像を通して、いつでもどんな時でも人々の救いを願って行動している方だということを改めて思い出させてくださり、さらにマーリン師が最後のセミナーで語られた一人が100万人をキリストに導くということを思い起こさせてくださいました。

感謝とともに賛美はリバイバルの大きなポイントですが、今年度は賛美チームが「賛美隊」として賛美するように神様から示されて遣わされて来ました。

三日目、四日目とも午前・午後ともハリウッドに行き路上ライブをしましたが、すぐ横に警察の車がいたにもかかわらず一切とがめられることもなく自由に思う存分賛美をささげることができました。また、路上も今までは出店があり狭かったのですが、今年は店がなく広々と使うことができたのも大きな恵みでした。立ち止まって写真を撮る方々、聞いていかれる方々が多くおられました。CDを購入したいと言ってこられる方がおり、チップをもらったグループもありました。

確かに賛美隊として賛美することを通して人々に触れていることがわかりました。

それとともに、この地で賛美をささげるということは霊の戦いの意味合いもあり、霊の壁を打ち破っている感触を得ました。

四日目の夜にはブラザー・スティーブが来てくださり、ゴスペル・ショーケースの時間が持たれました。ゴスペル・ショーケースは西海岸の著名なゴスペル関係者が私たちのゴスペル・グループの歌を聞いてくださり評価してくださる集いです。今回は若手を中心とした10グループが参加しました。ブラザー・スティーブをはじめとするラジオ、テレビ番組の関係者、プロデューサー、歌手の方々が、一つ一つの賛美を聞いてくださり、コメントをしてくださりました。今回は各賛美グループが十分に祈り込んで「賛美隊」として賛美することが導かれそれを行いました。今回の特徴的なことは「心に届いた」とか「礼拝していた」といった評価が多く、賛美隊としての実質が現われて動き出している感じがしました。その中でもサンディエゴ教会のエシュルンちゃんはブラザー・スティーブに将来ビッグな歌手になると言われ、自分もそれを助けたいと言っておられました。自閉症と多動症を患っていたエシュルンちゃんがプロの方々に認められるようになってきたのは驚くべき神様の栄光の現われです。

ブラザー・スティーブの話によればこのショーケースがスタートしてから来年は10年目ということでした。気付かぬうちにアメリカ西海岸の著名なゴスペル関係者とこのような形で関係が続いていることには神様の特別な導きを感じずにはられません。来年度はどのように変化してくるか楽しみです。

今、リバイバルに向かって大きな変わり目に来ていますが、その中で感謝と賛美を中心としたキャンプに神様が導かれたのは、これからやってくる困難な時代に備え、私たちを整えようとしておられることを強く思わされました。このキャンプを導いてくださった神様に感謝いたします。



賛美隊がハリウッドで路上賛美。

■テモテ小林（牧師・TLCCC 柏教会）

感謝と賛美とリバイバルキャンプが3/16～3/21の日程でなされ、わたしも加わらせていただきました。お祈りをありがとうございます。

このキャンプは、マーリン師の所に年に一度講義を受けに行くということで、ロサンゼルスに毎年チームが送られ、感謝と賛美を学ぶチームとして派遣が続けられてきました。その中で2013年11月11日に、マーリン師が召天されたのですが、キャンプは続けられ、今年は、召天後、2回目のリバイバルキャンプとなりました。そして、いつもは毎年、3月の終わり頃の週にキャンプが持たれていましたところ、今年は1週ほど早まった時期になりました。全米で有名なアナウンサーとして用いられているスティーブさんとのショーケースを今年も持つために、彼からの要請で一週早めてほしいということで、こうなりましたが、そこにも神のみこころがあったようです。キャンプ中に、秋元牧師の「主に導かれている女性たちよ。牧師、伝道師、宣教師として立て。」という本が、外部講師の方々からとても良い本であること、特別のご評価を受けた流れの中で、神が新たに女性の奉仕者を立てることを強く語っておられることがわかりました。その結果、キャンプが終了して、帰ってきてからいつもすぐに神学校の新学期が始まっていくのですが、今年は1週、2週の期間があり、新たな神学校の講師に、女性の奉仕者が数人立てられていくこととなったのです。ですから、キャンプがいつもより早まったことにおいても主はすべてを働かせて益とさせていただいていると感じました。

さらに、このキャンプは、リバイバルキャンプということで、アズサストリートリバイバルが始まった、ブレアハウスで祈ったり、アズサストリートで祈ったりします。今年もジャックヘイフォード牧師の教会のプレイヤーチャペルでの祈りの時と、ブレアハウスでの祈りの時を、もつことができました。また、我々が宿泊しているホテルの近くには、アズサストリートがあるわけですが、その所で祈ることができました。この感謝と賛美とリバイバルキャンプはとても霊的なキャンプであることを思われます。このキャンプの中で特に祈り、神から与えられる語りかけを受けることが重要です。ですから、キャンプ中の集会のメッセージで語られてきたことを、お分かちしたいと思います。3/17の聖会メッセージで、パウロ秋元牧師と東京カルバリーチャペルの大川先生がメッセージをして

下さいましたが、その中でパウロ牧師がローマ8:28から、マーリンさんは聞き従った結果、感謝と賛美の働きに至った人であると話され、感謝の土台は聞き従いであると話されました。そのみ言葉の中で、神を愛する人々とは神に従う人々ということだが、重要なのは「従いたい。」という思いだというお話をされました。その後大川先生が、メッセージをなされ、ご自分のお名前の事を証しされ、「従道（つぐみち）という名であること、道に従うという意味があることをお話され、神に従うということの重要性をメッセージの中でふれていらっしやいました。

それらの事柄から、私は個人的に、とても神が語っておられることを感じさせられました。感謝と賛美のためには、神に従って感謝するということが重要です。感謝と賛美をしながら、導かれた事柄において、神に聞いて、従っているということが必要です。感謝と賛美をしながら、聞き従いはしないとか、聞き従いをしているのだけれども、感謝と賛美はしないということはあり得ないことを思われます。感謝と賛美の歩みをするのであれば、全てが益になる為には、神に従うことが重要になることを強く語られました。そして、パウロ牧師は「従いたい」という思いがあることが重要であるとおっしゃっていました。ですから、つきつめれば、心の中に本当に「従いたい」と思っているかどうかを見極める必要が出るということです。もしないんじゃないかと気づいたら、悔い改めて、「従いたい」という思いを与え、従わせて下さいと祈る必要があります。

今回の感謝と賛美とリバイバルキャンプにおいては、私にとって、この「従いたい」と願っているかどうかをもう一度チェックするキャンプになりました。主に感謝をおささげします。



チャーチ・オン・ザ・ウェイ
プレイヤーチャペルでの祈り込み

ミッションパートナーを募集しています！

聖所から流れ出る水ミッションでは、祈りと献金（毎月一口1,000円以上）をもって、海外宣教の働きに加わっていただく、ミッションパートナーを募集しています。現在、当ミッションからは、アメリカ（NY、ロス、ハワイ、デンバー、サンディエゴ）、ブラジル（アラサトゥバ）、イスラエル、ザンビア、チェコに宣教師・奉仕者を遣わし、各地での教会の働きがなされています。これからも、神様により、リバイバルの働きに向けて、世界の5大陸において教会設立がなされることが語られています。この、海外宣教全般の働きを支えていくために、当ミッション事務局を運営していく上で、さらに多くの祈りと献金を必要としています。ぜひ、海外宣教の働きに重荷をもたれた方は、ミッションパートナーとして登録していただき、祈りと献金をもって、海外宣教に加わっていただきたいと思っております。重荷をもたれた方は、東京事務局まで、電話、ファックス、又はメールでご連絡いただければ幸いです。（又、主の十字架クリスチャンセンターの方は、各教会で登録を受け付けています。）

U. S. A アメリカ合衆国

■ダニエル浅野 (TLCCC ニューヨーク教会牧師)



ハレルヤ、主の御名をほめたたえます。皆様のとりのしのお祈りとご献金を心から感謝いたします。

教会に来ているお子さんたちが小学校の中学

年となり、これから集まってくる子供たちのことも念頭に教会学校の働きたのめ祈りを強めています。少しずつ教材も与えられています。教会学校の奉仕者が与えられ、子供礼拝または教会学校を大人の礼拝と並行して行なうことができればと願いつつ、御心を求めています。

3月16日(月)～20日(金)ロサンゼルスでの感謝と賛美とリバイバルキャンプに、恵みによって夫婦で参加することができました。朝夜のホテルでの聖会、プレイヤーチャペルでの祈り込み、ボニーブレアハウスでの祈り込み、賛美集会等にて、神様の豊かな御臨在の中、多くの恵みを受けました。あらためて感謝と賛美がリ

バイバルのポイントであることを確認しました。

また、ローマ8章28節の、従う者にすべてのことを働かせて益としてくださる神様の約束の御言葉を深く霊のうちに確認させられました。祈り込みの中で、主がニューヨークにおいてもご計画をもっておられるので、主に聞いていくなら、示してくださるとの思いが与えられ、また世界を視野に入れるように語られたので、さらに祈り聞き従うことを強めてゆきたいと思えます。お祈りに覚えていただければ感謝です。

<祈りのリクエスト>

1. 祈りの強化、主に聞き従い、御心を行なえるように。
2. インターネット・賛美隊の働きのため
3. 御心のメッセージ、オンライン礼拝のため
4. 御心の方々(まず20人以上)、奉仕者が集められるように
5. 預言クラス、御霊の賜物の働き、教会学校のため
6. 御心の関わり、ユダヤ人との関わり。全米、中南米、ヨーロッパの働きのため
7. 健康、経済、事故、テロからの守りのため

●ニューヨーク教会 HP

<http://tlccny.astone.tv/>

■フェイス佐々木 (TLCCC ロサンゼルス教会牧師)



ハレルヤ！主の御名をほめたたえます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝致します。

3月16日から21日まで「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」が、ロサンゼルス市内のリトル東京、ダブルトリーバイヒルトンホテルにて行われています。1906年にリバイバルが起きたアズサ街に近い所で集会を持ち、プレイヤーチャペルやボニーブレアハウスでお祈りをするツアーにも参加しています。個人的に「ロサンゼルスのリバイバル！」のためにもお祈りしております。

ロサンゼルス教会所属でミズーリ州在住のグレース姉妹も、「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」に参加しておられます。いつもスカイプ等で共に神学校の学びをしていますが、今回、初めて顔と顔を合わせてのご対面となりました！また、キャンプ中の夜の集会にはロサンゼルス教会からも主の恵みによって参加している方々がいます。キャンプを通して、1人ひとりの信仰が引き上げられ、教会が強められることを主に期待しております。

グレース姉妹と主の十字架クリスチャンセンター神のしもべ長崎教会の木原喜びさんは、派遣後もロサンゼルスに滞在されて、3月22日と23日のロサンゼルス教会の礼拝に出席して下さいますので、派遣の恵みが共に分かち合われ、主に在る良きお交わりが持てることを願っております。木原喜びさんには、両礼拝で特別賛美もお願いしていますのでとても楽しみです！

<祈りのリクエスト>

1. 徹底して祈り、聞き従えるように
2. 収穫のための働き手が速やかに起こされるように
3. 霊の賜物の働き(癒し奇跡など)のために
4. 賛美隊・ITの働きのために
5. 感謝と賛美の徹底のために
6. 健康、危険からの守りのために
7. 教会・個人の経済の満たしのために
8. 引越しの為に(教会事務局・牧師宅)
9. 速やかに英語力が引き上げられるように

●ロサンゼルス教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccla/>

北米部門の宣教師の保険加入のためにお祈りください

北米宣教師の保険料のためのお祈りとご献金を本当に有難うございます。ダンケン里子牧師の医療保険の必要は満たされました。どうぞ引き続き、フェイス佐々木牧師の医療保険の必要が満たされるよう、お祈りとサポートをよろしく願いたします。

■ 淵野真弓 (TLCCCハワイ教会牧師/TLCCCロス教会協力牧師)



主の御名を崇めます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝申し上げます。

毎年、ロサンゼルスのリトル東京で「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」が開催され、今年は3月16日から21日の日程で日本からチームが遣わされてきております。

この地は、1906年に起きたアズサ街リバイバルの跡地に極めて近く、私は、現在、そこで開かれているキャンプに参加する恵みに預かっております。2日目の早天聖会では証をさせて頂く事ができ、お祈りのために使わせて頂けるのは今年最後かもしれないというチャーチ・オン・ザウェイのプレイヤーチャペルでお祈りの時を持たせて頂くなど、すでに沢山の祝福と恵みを受けております。

更に、3日、4日目とアズサリバイバルの発祥のゴニブレアハウスでのお祈りの時、マーリン・キャロザース師を偲ぶ会などを通して、多くの祝福に預からせて頂けることと主に期待しております。神様から

のお言葉を頂き、聖霊の注ぎかけを受け、これからの歩みを主に在って確かなものにさせて頂きたいと願っております。

正しく主のお導きを捉えて、この者が、主に忠実にお仕えていく事ができますようお執り成し頂ければ真に幸いです。

最後に、ホノルルの現地でご奉仕しておられますY姉妹のご健康のために、引き続きお祈りをどうぞ宜しくお願い致します。

<祈りのリクエスト>

1. 徹底した祈り聞き従いのために
2. 徹底した感謝・賛美・喜びのために
3. ハワイ教会の働きとY姉妹の完全な癒しのために
4. ロサンゼルス教会の協力牧師として御心が成せるように
5. 新年度のみ心の歩みを成していけるように
6. 速やかな英語力の引き上げのために
7. 身体の完全な癒し・安全・経済のために

●ハワイ教会HP

<http://astone-blog.jp/tlcccchawaii/>

■ 上館 千恵子ジョンソン (TLCCC デンバー教会牧師)



主イエス・キリストの素晴らしい御名をほめたたえます。皆様のとりのなしのお祈りと尊いご献金を感謝いたします。

3月の感謝と賛美とリバイバルキャンプに、神様の恵みで参加させていただきました。非常に語り掛けが多く、各集会で語られるメッセージの一つ一つに、気付かされるのがたくさんありました。本当に感謝を浸透させ、とことん習慣付けなければならないことを思わされ、まだまだ感謝しているつもりでも、全然足りないことを思わされました。

また、宣教の働きの中で、本気にイエス・キリストの福音を宣べ伝え、多くの人々の救いを願う、その気持ちが非常に薄らいでいたことにも気付かされ、心を一新されてデンバーに戻ることができました。

賛美の働きにおいても、ゴスペル・ショーケースで

各賛美隊が非常に臨在あるプロの対応を見せてくださり、私たちも、老人ホームでのゴスペルミニコンサートなどで、本気でミニストリーしていくという心構えが強まりました。

さらに、ルイジアナの働きの準備など祈る中で、今回の感謝と賛美とリバイバルキャンプ参加は大きな恵みでした。心から感謝いたします。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従いの徹底のため
2. 礼拝出席者と奉仕者が与えられるように (特にCSの奉仕者)
3. みこころの礼拝場所がすみやかに見つかるように
4. ゴスペル・ワークショップが実現するように
5. 賛美隊の働きのために
6. 英語力が強められるように
7. 健康管理のために

●デンバー教会HP

<http://users.astone.co.jp/denver/>

■ ダンケン里子

(TLCCC 賛美の柱サンディエゴ教会牧師)



早いもので新しい礼拝場に移動してから、もう一年経とうとしています。

昨年の感謝と賛美とリバイバルキャンプに参加し、返ってきた次の日に礼拝場所を失ってしまったサンディエゴ教会でしたが、全

てが益となり、神様は以前に優る場所を備えてくだ

さっていました。保険料も賃貸料もすべて毎月みたされ、何一つ足りないことはありませんでした。本当に主は真実なお方です。ここからはじまる主のみ業があることを信じ、信仰をもって進んでいます。

さて、感謝と賛美とリバイバルキャンプですが、部分参加でしたが、今年も参加することができました。感謝と賛美の信仰がさらに強められ、高められ、そしてバンクーバーから参加していた姉との交わりにはとても神様に感謝しました。

またサンディエゴ教会の賛美隊もハリウッド路上賛美、ゴスペルショーケースに参加させていただきました

た。とりなしのお祈りを心より感謝いたします。
さて、最後に恒例のえしゅるん日記です。
感謝と賛美とリバイバルキャンプでY牧師との再会を楽しみにしていたえしゅるん。実はこのお二人2月生まれ。プレゼントを用意していたえしゅるん。それはなんと黄色のポロシャツ。日本人の男性はあまり着ないであろう、鮮やかな黄色。えしゅるんは隠れトランスフォーマーファン。しかもバンボビーの！
えしゅるんいわく、「バンボビーのようにかっこよく着こなして欲しいな〜。」でした。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い
2. 感謝と賛美
3. 賛美の働きの為
4. 賜物の働きのため
5. 御心のインターネットの働きのため
6. 語学力のため
7. 教会成長のため、礼拝場所のため
8. 娘のいやし
9. 新しい御心の仕事、また結婚の為

●サンディエゴ教会 HP

<http://astone-blog.jp/sandiego/>

Brazil ブラジル

■ペテル森原

(TLCCC サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会牧師)



主の御名を賛美します。皆様のお祈りと尊いご献金を心から感謝いたします。体調不良のため、日本に一時帰国し、療養中です。すみやかないやしのために、どうかお祈りください。

<祈りのリクエスト>

1. 感謝と祈り聞き従いのため

2. 正確な見分けのため
3. ホームページの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. 賜物の働きのため
6. スペイン語とポルトガル語の学びのため
7. 健康のため、危険から守られるように
8. 家族（両親と妹）の救いのため
9. 一時帰国中にみこころをなすことができるように
10. いやしのため

●ブラジル教会 HP

<http://astone-blog.jp/brazil/>

■松本弘子

(TLCCC サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会)



主の御名を賛美します。皆様の尊いお祈りと捧げ物をありがとうございます。

サマータイムも終わり、暑さに慣れたブラジル人には涼しいというより寒いと感じる日々も増えてきたこの頃です。

さて、御心の伝道ができますようにと祈っていましたが、ある日…。バスに乗りそびれ、バスターミナルで1時間待つことになりました。ひたすら感謝の祈りをしていると、聞いたことのある音楽が聞こえてきました。以前日本で放映されていた韓国ドラマの音楽でした。ブラジルで、なぜ？、音楽が聞こえてきたお店に入り、珈琲を注文しました。「この音楽は？」から話が始まり、日本にも行かれたことのある日系ブラジル人のオーナーさんでした。イエス様のことをお話することができました。

さらに、インターネットで知り合った市内在住の日系ブラジル人の方をカフェにお誘いしてお話をしました。彼女は「家は仏教だが、神様はいると思っていた」と言われました。私がイエス様のことをお話すると、興味を持たれ、イエス様を受け入れるお祈りをされました。とても喜んでおられました。主をほめたたえます！

ですが、さらに御心のフォローアップができますよ

うに祈っています。そして、さらに御心の方々に伝道することができますようにと祈っています。

<祈りのリクエスト>

1. 健康のため、危険からの守り、日本の家族の救い（関東なので、地震の中で守られるように）
2. 御霊の賜物の働きのため
3. インターネットの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. サンパウロとリオデジャネイロの働きのため



Z a m b i a ザンビア

■シオン桜子ムタレ (TLCCC ザンビア教会)



主に感謝します。TLCCC ザンビア教会では、ギターの賜物を与えられた若者達が集うようになり、賛美の働きがより一層豊かに進められています。

また、毎週金曜日のインド人(主に女性達)宅でのバイブルスタディも、知識において、霊において、成長を見せていて、これからの主の働きが一層楽しみに思われます。

このバイブルスタディ、道中に毎回運転する車の故障や、追突などが起こったため、よほど主の御心が大きいのだと、みんなで感謝していました。

前回の集まりでは、一人の夫を既に亡くしているインド人女性が、自分が貧困でどれ程苦しんだか、虐待等のトラブルを泣きながら分かち合ってくれました。

これは奇跡に近い、大きな事です。インド人女性は、家庭で起きている問題の多くに関して、殆どの場合、固く口を閉ざします。痛み、悩みは、心の奥底に深く隠されていることが多いのです。

それを私たちに注ぎ出してくれたということは、信頼関係が生まれており、また主の癒しの御業が始まっ

ただと、このバイブルスタディに主がお持ちのご計画の一端が現されたと、御名前を褒めたたえています！

<祈りのリクエスト>

1. 聞き従いのために。
2. ザンビア人と、ザンビア在住の外国人の救いのために。
3. 教会設立のための土地と建物が与えられるよう。
4. それまで、会堂の賃貸料が満たされるよう。
5. P A機器と楽器(キーボード、ドラム、エレキギター、サクソ、トランペット等)が与えられるよう。
6. 賜物の働き、特にいやしが進むよう。
7. さらにメディア(TV, ラジオ、新聞)を通じた働きが進むよう。



●ザンビア教会 HP

<http://tlccc Zambia.jimdo.com/>

Israel イスラエル

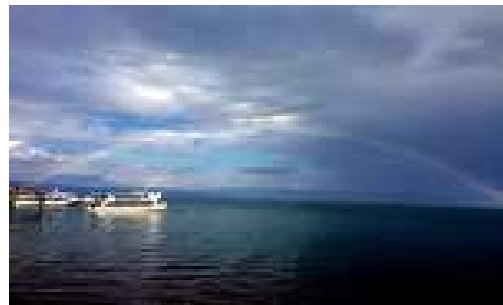
■B. N.

バルハ・シテム! 主の御名をほめたたえます。いつもイスラエルの働きのために祈り捧げて下さることを心から感謝しています。イスラエルでは3月17日に総選挙が行われ、イスラエルもこの選挙によって国の動きが変わるかもしれないと多くの市民が目にした選挙となりました。私には選挙権はありませんが、祈りによって参加し、主の御心の選挙がなされ主の御心の方々が上に立つことを願い祈っていましたが、選挙の結果は前回と同じベニヤミン・ネタニヤフ首相率いるリクード党が当選し、これからさらに政権を維持するために連立交渉へと話が進められます。ですので、さらに御心の連立政権となるように引き続き祈っています。

イスラエルの働きにおきましては、最近たくさんイスラエル人のだんなさま、奥様がいらっしゃる日本人の方々と出会う機会が与えられています。聖書の学び会も不定期ではありますが、また始まり新しい方々との出会いの中では悩みをもっている方々の相談を聞いて祈ったりしています。

テルアビブ教会においては礼拝にこられる方々もちょくちょく現れるようになりました。これからはさらに忙しくなってきましたが、祝福され充実してきています。さら御心の方々ととの出会い、メシアニック

ジュー、クリスチャンとの出会いが導かれるように祈っています。



<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い、主の御心だけを行うことができるように
2. 御心の方々ととの出会い、関わりが開かれるように
3. エルサレム、テルアビブ教会の働きのため、また奉仕者が与えられるように
4. 経済的な必要のため
5. テロ、事故など危険からの守りのために
6. 健康のために
7. 賛美隊のために
8. 賜物が開かれ具体的に用いることができるように
9. 息子の斜頸が完全に癒されるように

■マレック&サリー ヤクサロジェノバー (TLCCC プラハ教会)



アホイ！皆様の尊い
とりなしのお祈りと献
金を心から感謝致しま
す！

先月レポートに書い
たCさんとその闘病中
のご主人への伝道の扉
が開かれ、彼らのお宅に

訪問し、癒しのお祈りを

させてもらうことができました。癒しの祈りの前にイエス様を救い主として受け入れるお祈りも夫婦そろってしてくださいました。ハレルヤ！

訪問の前にイザヤ書54章2節が与えられていたのですが、どういう意味がよくわかりませんでした。こうして彼らが救われ、きっとプラハの郊外にあるこの小さな町にも、主のご計画があるのだと確信しました。また今月はチェコ第二の都市ブルノ在住のR姉妹がプラハ教会の聖日礼拝に2週続けて参加してくれるという大きな祝福がありました。今後彼女の信仰のフォローをも定期的にしていかなければと感じています。プラハから特急電車で3時間もかかりますし、費用もかかります。主の御心のときにブルノにおいても定期的な集会を開くことができるようどうぞお祈りください。

また先日主人と買い物に行ったとき、偶然、元外務大臣のS氏と思われる人を見つけ、すかさず声をかけたところ、S氏は双子で、そのお兄さんでした。S氏

が外務大臣として任務されていたときに、彼はクリスチャンと聞いていたので教会を上げて彼が次の首相になるよう、みんなで祈っていた人でした。今はもう政界から退いておられるそうですが、そのお兄さんのほうは、今でも現役で活躍しておられ、今は何とプラハの中心にある、チェコ人の15世紀の宗教改革者ヤンフスがかつて説教をしていた礼拝堂の最高責任者だったのです！この礼拝堂にはとても深い特別な主のご臨在があり、今でも毎年多くの世界的なクリスチャンのカンファレンスが行われています。この出会いに主のみ手を感じます。彼とも今後、御心の関わりが開かれるようどうぞ一緒にお祈りください。ではアホイ！

<祈りのリクエスト>

1. 主の御心に聞き従えるように
2. 御心の人への伝道が開かれ、実行できるように
3. プラハ教会に更に人が集められ、奉仕者及び奏樂者が建て上げられるように
4. 救われた友人たちの信仰が正しく成長し、教会につながるよう、また中傷、批判の霊から守られるように
5. 主人、マレックの勤務先での仕事が忙しくなりすぎないように
6. マレックのお母さんの病の癒しのため（椎間板の損傷からくる腰痛）
7. マレックとともに更なるポーランド宣教、他の国への宣教が開かれるように
8. ロシア系のメシニックジューのA牧師と彼の教会との御心の関わりのため
9. プラハ教会の賛美隊の働きが祝福されるように